

なるほどのっ



学校教育担当
キャラクター
甲斐善之助

西部教育局からのお役立ち情報

今月のトピック紹介版

10月号



校内研修で支える学習評価の充実

単元到達度評価問題の活用

昨年度の課題から

指導のポイントを探る！（10月）

小学校プログラミング教育の充実に向けて

組織で支える「絆づくり」と「居場所づくり」

積極的な認知でいじめの早期発見・対応を

「教育環境を整えましょう！」シリーズ

～ユニバーサルデザイン(UD)の視点から～

第3弾 「刺激量の調整」

西部地域開催 鳥取県エキスパート認定教員による

公開授業の御案内

新学習指導要領実施について

【小学校】1学期に新学習指導要領による初めての学習評価を実施 → **確認・改善**

担当している教科は3観点でどう評価するのかな...?

【中学校】半年後に新学習指導要領全面実施 → **各教科ごとの学習評価の周知**

悩みを一人で抱えることがないように、校内研修で学習評価を支えましょう!



小学校の研修例

1学期の評価規準や評価方法について、**先導教科を中心に確認し合う。**

【確認事項(例)】

観点\学期		1	2	3
国語	知識・技能	A	3	
	思考・判断・表現	B		
	主体的に学習に取り組む態度	B		
	評定	2	4	

- 「『十分満足できる』状況(A)」の判断について
- 「主体的に学習に取り組む態度」の規準について
- 「観点別学習状況の評価」について
- 「評定」の決定方法について
- 補助簿の付け方やテストの結果集計について

こんなことはありませんか?

- 同じ学年なのに、教師によって観点の重みが違う
- テストだけで判断している
- 挙手や宿題提出の回数で判断している
- 判断材料が不明確(補助簿を作成していない)

評定の適切な決定方法等については、各学校において定めることになっています。実際に行った評価をもとに、再確認してみましょう。

- 評価に関する実践事例を蓄積し共有していく。
- 評価結果についての検討を通じて評価に係る教師の力量の向上を図る。
- 児童や保護者に対して、評価に関する情報をより積極的に提供し理解を図る。

中学校の研修例

各教科等の「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を見比べる。

目次

第1編 総説
第1章 平成29年改訂を踏まえた学習評価の改善
第2章 学習評価の基本的な流れ

第1編は全教科共通です。「評定」(P7)や「3観点」(P9)、「内容のまとめりごとの評価規準」(P14)の基本的な考え方について確認しましょう。

第2編 「内容のまとめりごとの評価規準」を作成する際の手順
1 中学校〇〇科の「内容のまとめり」
2 中学校〇〇科における「内容のまとめりごとの評価規準」作成の手順

「内容のまとめり」と「評価の観点」との関係や、観点ごとのポイントについて、各教科の共通点や相違点を確認しましょう。

第3編 単元(題材)ごとの学習評価について(事例)
第1章 「内容のまとめりごとの評価規準」の考え方を踏まえた評価規準の作成

- 1 本編事例における学習評価の進め方について
 - 2 単元(題材)の評価規準の作成のポイント
- 第2章 学習評価に関する事例について
- 1 事例の特徴
 - 2 各事例概要一覧と事例
- 事例1 キーワード □□□
「△△△…」(第〇学年)
事例2
事例3
事例4

事例を参考に、教科会で評価規準や評価方法の具体について理解を深めます。指導案の形式についても参考にすることができます。

教科によって単元と題材の違いがあるんですね。教科で比べることで特徴が明確になりました!

専門教科を見比べることに、特別活動や総合的な学習の時間等を共通理解することも考えられます。

お手元にありますか?

まずは、「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を手元に準備することがスタートです。



令和2年度中学校教育課程研究会(代替・オンライン)でも使用します。特に、自分の専門教科は予め目を通しておきましょう。

小中ともに、こちらからダウンロードできます

第3学年「重さ」

両手にのりと消しゴムをもってみたけど、どちらが重いかわからない。

てんびんにのせたら、どちらが重いかわかるよ。

でも、一度に2つのものしか比べられないよ。長さやかさのように、数で表すことはできないのかな。

5 もの重さや長さを同じ大きさのいくつかでくらべているものは、下のアからエまでの中のどれですか。

ア のりとけしゴムの重さを、てんびんを使って、同じ重さのつみ木のこ数でくらべます。

イ 10cmのものさしと三角じょうぎの重さを、てんびんを使って、どちらにかたむいていくかでくらべます。

ウ 2本のえんぴつの長さを、えんぴつのしをそろえて立て、どちらのえんぴつの先が高いかでくらべます。

エ あるつくえのたてとよこの長さを、同じ長さのボールペンの本数でくらべます。

注目! 既習事項との関連を意識させるための問いかけ

長さやかさの学習では、どうやって数に表したかな?

さかなの長さを比べる学習では、**ブロックの何個分**かで表したよね。

バケツに入った水の量を比べるかさの学習では、**コップのいくつ分**かで表したね。

(単元到達度評価問題 第3学年 昨年度11月実施分より)

重さも、何かの**いくつ分**かで表してみよう。

のりと消しゴムをつみ木いくつ分かで比べたよ。

つみ木7個分 つみ木4個分

三角じょうぎとえんぴつをつみ木いくつ分かで比べたよ。

つみ木5個分 つみ木2個分

数で表すことができると、たくさんのを一度に比べることができるね。

重さも、長さやかさと同じように、**同じもののいくつ分**かで考えると数で表すことができたね。ということは、重さもきつと、単位で表すことができると思うな。

これまでの長さやかさの測定との関連を意識させながら考え、単位となる重さのいくつ分かで測定できることを理解できるようにします。教科書でも、単元の導入場面で、既習と関連させながら、重さを数値で表すため、任意単位で比較する活動が設定されています。

身の回りの大きさに着目し、数値化して比べたり表したりする活動を通して、測定の意味の理解を深める。

第4学年「面積」

白い部分の形がみんな違うけど、本当に面積は同じなのかな?

(3) 下の図(2)、図(3)、図(4)、図(5)の白い部分の面積は、上の図(1)の部分と同じになります。なぜ、面積が同じになるのですか。そのわけを、言葉や式や図を使ってかきましょう。

図(2)

図(3)

図(4)

図(5)

注目! 図形の構成の仕方に着目するための教師の問い

白い部分の面積は、どうやったら求められるかな。

図(2)と図(5)は、白い部分を、長方形に分割して求めることができるけど、他はできないよ。

図(3)と図(4)は、大きい長方形の面積から小さい長方形の面積を引いて求めることができるよ。

どの図も、 $\square - \square$ で求めることができるよ。

(単元到達度評価問題 第4学年 昨年度10月実施分より)

なるほど。そうすると、白い部分を求める式は、どの図も $6 \times 9 - 5 \times 3$ になるね。

見た目の形が違う図形でも、面積が同じになる図形があることがわかったよ。

長方形や正方形ではない図形の面積の求め方を考える思考力・判断力・表現力が求められます。面積の公式が使える形を見だし、それらをどのように組合せればよいかを見通す、豊かな図形感覚を育てることが重要です。

発見! の部分を移動させると、どの図も図(1)と同じ形の図形とみるができるよ。

例) 図(4)の を移動
図(4) 図(1)

長方形や正方形を組み合わせた図形の面積の求め方を、図形を構成する要素に着目して考える。

面積を求めたい図形が、どんな図形をどのように組み合わせでできているのか考えると、面積の求め方がわかるね。

第5学年「分数(1)」

4 だいすけさんたちは、算数の時間に問題をつくって、話し合っています。あやこさんは、次の問題をつくりました。

牛乳が小さいびんに□L、大きいびんに○L入っています。合わせて何Lになりますか。

この問題を見て、グループで次のように話し合いました。

$\frac{1}{4} + \frac{1}{2}$ のように、分母がちがっている場合でも3+6で計算できるよ。

$\frac{1}{4} + \frac{1}{2}$ を通分したら $\frac{3}{12} + \frac{6}{12}$ になるね。
 $\frac{3}{12} + \frac{6}{12}$ は、 $\frac{1}{12}$ をもとにして考えれば、3+6で計算することができるね。

つまり、もとにする分数のいくつ分になるかを考えれば、整数のたし算の考え方を使って計算できるんだ。

グループの話し合いを参考にして、次の□にあてはまる数を書きましょう。

(3) $\frac{1}{3} + \frac{4}{9}$ は、□をもとにして考えれば、6+8で計算することができる。

(単元到達度評価問題 第5学年 昨年度10月実施分より)

分母と分子を用いて表現される「分数」の意味やその大きさに着目できるようにします。分数を単位分数のいくつ分として捉える数の見方や整数の式で表す考え方を身に付けることができるようにすることが大切です。

分母と分子で表現される「分数」の意味に着目して、通分する。

3と9の倍数で通分すると
 $\frac{1}{3} + \frac{4}{9} = \frac{1 \times 3}{3 \times 3} + \frac{4 \times 1}{9 \times 1} = \frac{3}{9} + \frac{4}{9}$ になるから、 $\frac{1}{9}$ をもとにして考えると、9+12で計算することができよ。

最小公倍数で通分したら
 $\frac{1}{3} + \frac{4}{9} = \frac{3}{9} + \frac{4}{9}$ になるから
 $\frac{1}{9}$ をもとにして考えると
3+4で計算することができよ。

でも、問題文は、6+8になっているから、もとにする分数がちがうのではないかな。

注目! 単位分数のいくつかに着目するための教師の問いかけ

6と8は、何を表している数なのかな？

$\frac{1}{3}$ が6こと8ことだから、通分したときの分子の数になるよね。
 $\frac{1}{3} + \frac{4}{9} = \frac{6}{9} + \frac{8}{9}$

ということは、分子が6と8になるように通分すればいいね。
分母と分子をそれぞれ、6倍、2倍すればできよ。

すごい!できたね。つまり、 $\frac{1}{18}$ をもとにする分数として考えると、6+8の整数のたし算で計算することができね。

分母や分子に着目して、「もとにする分数のいくつ分」を考えると、整数で表された式をもとに通分することができるね。

第6学年「比とその利用」

4 8 : 20と6 : 15が等しいかどうか確かめるために、3人は次のように考えました。

しげるさん

8と6の公倍数を使って考えました。

$$\begin{array}{l} \times 3 \\ 8 : 20 = 24 : 60 \\ \times 3 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \times 4 \\ 6 : 15 = 24 : 60 \\ \times 4 \end{array}$$

どちらも24 : 60になるので等しい比だといえます。

わかんさん

いちばん小さい整数の比に直して考えました。

$$\begin{array}{l} \div 4 \\ 8 : 20 = 2 : 5 \\ \div 4 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \div 3 \\ 6 : 15 = 2 : 5 \\ \div 3 \end{array}$$

どちらも2 : 5になるので等しい比だといえます。

あやこさん

比の値を求めて考えました。

$$\begin{array}{l} \div 20 \\ 8 : 20 = \frac{8}{20} \\ \div 20 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \div 15 \\ 6 : 15 = \frac{6}{15} \\ \div 15 \end{array}$$

比の値がどちらも $\frac{2}{5}$ になるので、等しい比だといえます。

3人の考え方のどれかを参考にして6 : 8と9 : 12が等しい比であることを説明しましょう。(説明2点)

()さんの考えを参考にして(説明)

(単元到達度評価問題 第6学年 昨年度7月実施分より)

児童は、これまでに、比の素地となる、倍や割合、分数、比例関係について学習してきました。それらを踏まえ、比の意味や表し方などを理解できるようにすることが大切です。

簡単な整数の組としての二つの数量の関係の背後には、比例関係があることを使って考察する。

6 : 8の両方に同じ数をかけて等しい比をつくるのができたけど、9 : 12はできないから、等しくないと思う。
 $6 : 8 \neq 9 : 12$

注目! 2つの数量の関係に着目するための問いかけ

等しい比の間にはどんな関係があったかな。

比の両方に同じ数をかけたり、両方を同じ数でわったりしてできる比は、等しくなるのだったよね。

6 : 8、9 : 12のそれぞれの等しい分数を見つけたらどうかな。

6と9の公倍数を使って考えたよ。
どちらも18 : 24になるので等しい比といえるね。

$$\begin{array}{l} \times 3 \\ 6 : 8 = 18 : 24 \\ \times 3 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \times 2 \\ 9 : 12 = 18 : 24 \\ \times 2 \end{array}$$

両方を同じ数でわって、いちばん小さい整数の比に直して考えたよ。
どちらも3 : 4になるので等しい比といえるよ。

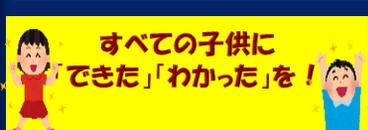
$$\begin{array}{l} \div 2 \\ 6 : 8 = 3 : 4 \\ \div 2 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \div 3 \\ 9 : 12 = 3 : 4 \\ \div 3 \end{array}$$

なるほど。それぞれの等しい比を見つけて比べたら、最初の2つの比が等しいかどうか調べられるのだね。

比の値でも調べてみたよ。
どちらも $\frac{3}{4}$ になるので、やっぱり、等しい比といえるね。

比は、二つの数量の割合の関係を表しているから、同じ関係を表す他の比に直したり、比の値を考えたりして比べると等しいかどうかを調べることができるね。



小学校プログラミング教育の充実に向けて

西部教育局
お役立ち情報
令和2年10月号

「プログラミング教育」のねらい

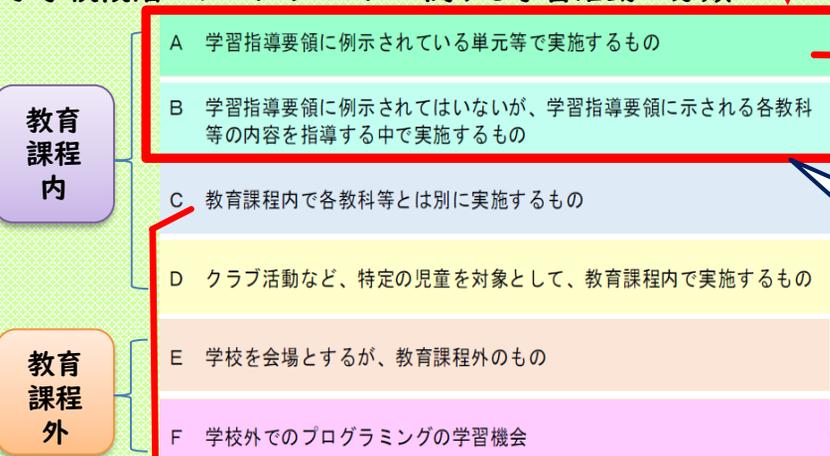
文部科学省「小学校プログラミング教育の手引き」より

①「情報活用能力」に含まれる以下の資質能力を育成すること

【知識及び技能】身近な生活でコンピュータが活用されていることや問題の解決には必要な手順があることに気付くこと。
【思考力、判断力、表現力等】自分が意図する一連の活動を実現するために、どのような動きの組み合わせが必要であり一つ一つの動きに対応した記号を、どのように組み合わせたらいいのか、記号の組み合わせをどのように改善していけばより意図した活動に近づくのか、といったことを論理的に考えていく力（「プログラミング的思考」）。
【学びに向かう力、人間性等】コンピュータの働きを、よりよい人生や社会生活づくりに生かそうとする態度。

②各教科等の内容を指導する中で実施する場合には、各教科等での学びをより確実なものとする

小学校段階のプログラミングに関する学習活動の分類



《学習指導要領の例示》

- 算数 第5学年B図形 (1)平面図形の性質
- 理科 第6学年A物質とエネルギー (4)電気の利用
- 総合的な学習の時間 情報に関する探究的な学習

A分類もB分類も、各教科等の内容を指導する中で実施する場合には、各教科等の学びをより確実なものにすることが重要です。

C分類 上記の「プログラミング教育」のねらいの①を育むことを目的とした上で、創意工夫により、様々な取組を実施することが考えられます。

例えば、下の図のように各教科等におけるプログラミングに関する学習活動の実施に先立って、学校の裁量で時間を確保し、プログラミング言語やプログラミングの技能の基礎について学習するために、プログラミングを体験することも考えられます。

C 教育課程内で各教科等とは別に実施するもの

算数 第5学年B図形 (1)正多角形の学習に先立って、プログラミングを体験する。

A 学習指導要領に例示されている単元等で実施するもの

算数 第5学年B図形 (1)正多角形の学習で、プログラミングを通して、正多角形の意味を基に正多角形をかく。

小学校段階のプログラミングに関する評価

プログラミングを実施したからといって、それだけを取り立てて評価したり、評定をつけたりするものではありません。

各教科等の内容を指導する中でプログラミングを実施した際の評価については、あくまでも、それぞれの教科等の評価規準により評価するのが基本となります。プログラミング教育に関わることについては、児童の学習状況を見取り、目覚ましい成長のみられる児童には、機会をとらえてその評価を適切に伝えることが望ましいと考えられます。

ねらいや目的を明確にしてプログラミング教育に取り組んでいきましょう。



小学校を中心とした
プログラミング教育ポータル
Powered by 未来の学びコンソーシアム
<https://miraino-manabi.jp/>



実践事例や、教師用研修教材などが掲載されています。ぜひ、ご活用ください。

積極的な認知でいじめの早期発見・対応を

行為の軽重に関わらず、1回限りでも本人が「嫌だ」と感じたら、**いじめです**

再確認！

【いじめの定義】「いじめ防止対策推進法 第2条」より

「いじめ」とは、〈略〉当該児童等と一定の人間関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

～こんな子供の姿を見たことはありませんか～

- 冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- 仲間はずれ、集団による無視をされる。
- 軽くぶつかられる。遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。
- ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。
- 金品をたかられる。
- 金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
- 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
- パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる。



（いじめの防止等のための基本的な方針：平成29年3月）より

こんな事例も…

些細な一言が…

授業中に先生に指されたが、答えられないAさんにBさんが「こんな問題も分からないの」と言った。Aさんは、ショックを受けて下を向いてしまった。

こんな事例まで？

1回きりだから…

**大人が気付く！
大人が判断する！**

助言のつもりが…

CさんはDさんに「もっと友達と積極的に話した方がいよ」と助言したつもりだったが、対人関係に悩んでいたDさんは、その言葉で深く傷ついた。

発達特性のある子供に…

Eさんは、社交的で元気だが、自己中心的でわがままなところがある。また、周りの雰囲気を感じ取ることが苦手で、思い通りにならないと急に怒ることがある。ある日、Eさんがいつもより元気がなく、学級の友達に対して、威嚇的・攻撃的に接していた。よく見ると、他の子供がEさんと同じグループになることを避けている様子があった。

子供同士のちょっとしたトラブルが重大事案につながった事例もあります。**些細な兆候であっても、いじめではないかと疑いを持って、早い段階で認知することが重要です。**学校が組織として把握（認知）し、見守り、必要に応じて指導し、解決につなげましょう。

小さな事案であっても、**一人で抱え込まずに生徒指導担当や管理職へ報告しましょう。**小さなことでもいじめであることに変わりはありません。些細なことから大きな事態へと発展する可能性を常に意識し、**学校全体で組織的に対応することが早期発見・早期対応につながります。**

ぜひ一読を！

『いじめ対策に係る事例集』

- ◆ 「いじめ防止対策推進法」「いじめの防止等のための基本的な方針」に基づいた解説
- ◆ 学校の対応や子供への支援・指導のポイント等についての事例を掲載
- ◆ いじめの防止や早期発見及び対処等、優れた事例等を掲載



特別支援教育ほっと通信

「教室環境を整えましょう!」シリーズ
～ユニバーサルデザイン(UD)の視点から～
第3弾「刺激量の調整」

令和2年10月
西部教育局

教室環境が
乱れていると...

日々の生活が
乱れてくる

子どもたちの
心が
荒れてくる

学習に集中
しにくくなる

こうならないためには...

「刺激量の調整」を徹底しましょう!

現時点でできているか(意識しているか)、□に
チェック(✓)してみましょう。



「場の構造化」、「時間の構造化」に
ついて、改めて確認してみましょう。



具体的には...「視覚情報」、「聴覚情報」の量を調整すること。

【目からの刺激を減らしましょう】

黒板の隅に手紙を貼ったり、
メモを書いたりしていませんか?



教室の前面はスッキリさせる!

【ポイント】

□黒板は、その時間の授業のことだけに使う。

【耳からの刺激を減らしましょう】

音が音を呼び、騒がしい
教室環境を生み出すことに
つながります。



教室の音は、徹底的に減らす!

【ポイント】

- 「黙って作業の時間」を設定する。
- 「穏やかで緩急のある話し方」を意識する。
- 非言語・視覚支援を効果的に活用する。
(アイコンタクト、表情、ジェスチャー、
視覚教材の提示 等)

「刺激量の調整」と合わせて、
「伝え方」にも気を付けましょう!



「～しながら」はやめる!

【ポイント】

- 「読むとき」「聞くとき」「話すとき」「書くとき」
を、明確に分ける。
- 子供たちに顔と体を向け、視線を合わせて
から話す。

その時間に必要がない情報などが
黒板に書かれていると、集中すること、
思考することを妨げます。

コミュニケーションで伝わる内容は、
言語的内容は30%、非言語的内容が70%
と言われています。
(参考: 生徒指導提要 平成22年3月 文部科学省)

子供たちの目線で様々な環境を確認し、
「よりよい行動モデル」になりましょう!

全教室で意識しましょう!

公開授業の御案内



チャンス!

子供たちが「わかった」「できた」を実感する授業を行うためには、教育技術を磨き続けることが大切です。優れた教育実践を行っておられるエキスパート教員の授業を参観することは、貴重な学びの機会です。

この機会をぜひ、御自身のスキルアップに御活用ください。

10月21日(水)

認定分野

「小学校 国語」

江府町立

江府小学校

日野郡江府町小江尾62

●授業者

黒見真由美 教諭

●開催時間

【受付】 13:15~13:25

【事前研修】13:25~13:45

【公開授業】13:55~14:40

【研究協議】15:00~16:30

申し込み締め切り

10 / 14

(水)

●授業内容

【单元名】第3学年

想ぞうしたことを伝え合おう

「モチモチの木」

【授業のポイント】

- ・「知識構成型ジグソー法」の手法を取り入れた協調的な学び
- ・育てたい資質能力
- ・学びの見取りと学びの質を支える授業研究

10月23日(金)

認定分野

「小学校 国語」

米子市立

淀江小学校

米子市淀江町西原244番地2

●授業者

吉田 温子 教諭

●開催時間

【受付】 13:30~13:45

【公開授業】13:45~14:30

【研究協議】14:45~15:45

申し込み締め切り

10 / 16

(金)

●授業内容

【单元名】第1学年

「まとめてよぶことば」

【授業のポイント】

- ・導入の工夫
- ・意欲的に学習に取り組めるようにする仕掛け
- ・自主学習につなげる手立て
- ・基本的な学習規律の指導

ファクシミリ送信票で、実施校へ直接申し込みをしてください。

※公開授業等については、C4thでも各校へ連絡させていただいております。

※開催要項とファクシミリ送信票は、鳥取県教育センターホームページ【エキスパート教員授業案内】からダウンロードできます。

※公開授業ごとに、締め切り日が異なりますのでご注意ください。